

「災害復旧」研修

■ 目的 災害査定資料作成や模擬査定を通して、災害復旧の実務に必要な知識や技術を習得する。

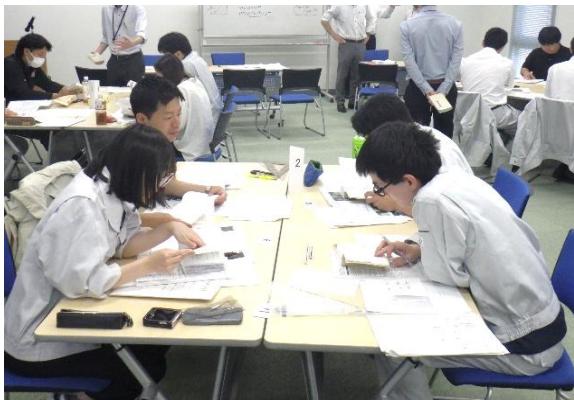
- 1 開催日 (第1回) 令和7年5月21日(水)
(第2回) 令和7年5月23日(金)
- 2 場所 水辺共生体験館 (各務原市川島笠田町)
- 3 参加者 36名 (第1回: 20名、第2回: 16名)

4 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
9:30～9:55	受付	
9:55～	ガイダンス	
10:00～ (途中休憩) 12:00	【講義】災害査定について ・災害の基本事項(災害とは) ・災害査定資料作成について ・災害査定時の説明のポイント 他	岐阜県県土整備部砂防課 災害対策係 課長補佐兼係長 西谷 太史 氏 主任技師 伊藤 量崇 氏 主任技師 小川 崇 氏
昼休み		
13:00～ (途中休憩) 16:00	【演習】災害査定資料作成、模擬査定 図面作成から設計書作成まで 模擬査定	(株)三栄コンサルタント 森田 和博 氏 (建設マイスター) 同 池戸 和文 氏
16:00	アンケート記入、閉講	

- 5 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

6 研修状況



演習の様子



演習の様子

7 受講者の感想

- ・基礎的なところから説明していただいたので、非常にわかりやすかった
- ・事例を基に模擬査定を行うことで理解が深まった
- ・災害復旧の大変さを知ったとともにわかりやすい説明だった。役に立つ講義だった
- ・実際に手を動かす研修でわかりやすかった

以上